

みんなの協力で、子どもたちが心のケアを受けられる社会へ。



サポチル

認定NPO法人 子どもの心理療法支援会

サポチル関東 事務局

〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-332
第一経営ビル1階 こうめま心理相談室内

E-mail : kanto.kenshu@sacp.jp

Twitter(現X) : [@info_kanto](https://twitter.com/info_kanto)

URL : <http://sacp.jp/>

サポチル関東 主催

2024年度 研修グループのご案内

サポチル関東では、子どもから青年期の心理臨床に携わる臨床家に向けた研修グループを開講しています。研修グループは少人数で、ディスカッションおよび体験からの学びを重視しています。また、サポチル認定資格「子どもの精神分析的心理療法士」を取得できるよう、理論と実践を体系的に学べるように構成されています。(※1)

2024年度は乳幼児観察の新規募集がある他、現代クライン派講読セミナーでは昨年度に続き福本先生を講師にお迎えし、6つの研修グループでメンバーを募集します。引き続き、オンライン受講を活用しながら、守秘義務に配慮し、安全で安定した研修の場を目指します。

継続的に学び、仲間と研鑽する場として、皆さまのご参加をお待ちしております！

| 種別 | 研修名 | 講師 | 会場 | 定員 | 日時 | 備考 |
|------------|------------------|-------|----------------|-----|------------------------------|----------------|
| 体験学習 | 乳幼児観察セミナーグループ | 脇谷順子 | 都内会場 | 5名 | 毎週木曜 19:00~20:30 | 若干名募集中 ★ |
| 事例経験 ※2 | グループスーパービジョン | 奥寺崇 | 経堂・オンライン | 5名 | 第4日曜 14:00~17:15 | 定員締切 ★ |
| | スクールカウンセリングGSV | 鈴木誠 | オンライン | 5名 | 第2日曜 9:00~12:15 | 募集中 ★ |
| | 初学者向けワークディスカッション | 小笠原貴史 | オンライン | 5名 | 第1金曜 20:00~22:00 | 募集中 (★申請予定) |
| 理論学習 | フロイト講読セミナーPart1 | 奥寺崇 | 経堂・オンライン | 10名 | 第3日曜 10:30~13:00 | 募集中 ★ |
| | 現代クライン派講読セミナー | 福本修 | オンライン | 10名 | 第4水曜 19:30~22:00 | 募集中 ★ |
| 単発セミナー | 思春期・青年期ワークショップ | 飛谷涉 | 都内会場 | 40名 | 2024年3月10日(日) 13:00~18:00 | 募集中 ★ |
| | 親面接ワークショップ | 未定 | 未定 | | 2025年春 開催予定 | 企画中 |
| 研究会 | サポチル関東研究会 | — | 都内会場/ オンライン | 10名 | 第1日曜 午前 | 会員向け研究会★ |

◆サポチル関東 子どもの精神分析的心理療法士 主催 ※詳細、申し込みは各講師まで

| 種別 | 研修名 | 講師 | 会場 | 定員 | 日時 | 備考 |
|------------|--------------------|-------|-------|-----|------------------|----------|
| その他 勉強会 | 子どもの心理療法BabyStep | 小笠原貴史 | オンライン | 10名 | 第3金曜 20:00~22:00 | 若干名募集中★ |
| | 児童福祉領域ワークディスカッション | 吉沢伸一 | オンライン | 5名 | 第2金曜 20:00~22:00 | 次年度募集予定★ |
| | 中堅臨床家向けワークディスカッション | 吉沢伸一 | オンライン | 5名 | 第4金曜 19:45~21:45 | 次年度募集予定★ |

★印は、規定を満たした場合、臨床心理士の資格更新ポイント対象となります(定例型研究会4ポイント、ワークショップ2ポイント)。

※1 資格については、サポチルHPに詳しい紹介がございますのでご覧ください。

※2 個人スーパービジョンを行う関東の「子どもの精神分析的心理療法スーパーヴァイザー(コンサルタント・セラピスト)」および「特別指定スーパーヴァイザー」は現在3名です。詳細は各スーパーヴァイザーにお問合せ下さい。

| | |
|---|----------|
| 子どもの精神分析的心理療法指定スーパーヴァイザー(コンサルタント・セラピスト) | 脇谷順子 |
| 子どもの精神分析的心理療法特別指定スーパーヴァイザー | 奥寺崇 木部則雄 |

申込締切 2024年2月29日(木) 詳細は次ページにて

| 事例経験 | グループスーパーヴィジョン | | |
|---|---|-----|-------------|
| <p>本GSVでは、子どもから思春期青年期の事例について月1回検討します。スーパーヴァイザーの指導のもと、一定の事例について継続的に検討を重ねる中で、事例の理解や介入、臨床家としてのあり方に新たな視点が生まれ、深まる場となることを目指します。参加者は主体的に考え、かつ自分の情緒的な体験や考えを他者に提示することが期待されます。また、ディスカッションの場では、その場で触発された連想や考えを歓迎します。</p> <p>2024年度で7期目を迎える本GSVには、これまで教育、医療、福祉など様々な領域の臨床家が参加してきました。皆さまのご参加をお待ちしております。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p> | | | |
| 期間・日程 | 2024年4月～2025年3月(全11回) 第4日曜14時～17時15分(1回3時間につき2事例を検討) ※ 休み月は受講者と講師の話し合いにより調整 | | |
| 開催形式 | 会場:クリニックおくでら (小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催(会場・オンラインいずれの参加も可能) | | |
| 対象 | 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。子ども、思春期～青年期の事例(開始時18歳以下)の提示が可能で、通年参加できる方 | | |
| 定員 | 5名 | 受講料 | 1万円/1回(3時間) |
| 講師の所属・略歴 | クリニックおくでら 群馬大学医学部卒業、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry, Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。 | | |

| 事例経験 | スクールカウンセリングGSV | | |
|---|--|-----|-----------------|
| <p>本GSVは、幅広い学校臨床活動を精神分析的に考えていくワークディスカッションです。スーパーヴァイザーからの事例状況の理解と助言だけでなく、グループディスカッションを通じて参加者自らが相互に対話することで理解を深め、スクールカウンセラーとしてのあり方や関わりを発展させていくことを目指します。事例は、構造化された面接だけでなく、授業観察、教職員との会議、緊急支援など、学校臨床で直面するさまざまな援助場面です。理論的な先行研究も少ないこの領域において、自らの援助の妥当性を精神分析的観点から検証する機会を提供したいと思っています。ひとり職場で奮闘している方々にとっては、自助グループ的な機能も期待できます。ぜひ参加してみませんか。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p> | | | |
| 期間・日程 | 2024年4月～2025年3月(全11回) 第2日曜 9時～12時15分 ※8月休み 5,11月のみ第4週(5/26,11/24) | | |
| 開催形式 | オンライン開催 | | |
| 対象 | 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。スクールカウンセリングの事例の提示が可能で通年参加できる方 | | |
| 定員 | 5名 | 受講料 | 1万1千円/1回3時間(税込) |
| 講師の所属・略歴 | くわな心理相談室主宰 名古屋大学医学部精神医学教室卒業後研修修了。 日本精神分析学会認定心理療法士・スーパーバイザー。 認定NPO法人子どもの心理療法支援会監事。 | | |

| | | | |
|---|--|-----|---------|
| 事例経験 | 初学者向け ワークディスカッション | | |
| <p>精神分析的な心理療法をこれから学ぶ方、今まさに学び始めている方に向けたグループです！ 本グループでは、様々な臨床の場で出会う子どもや家族、子どもを取り巻く関係者の間で生じる言語的および非言語的な関わりについての詳細な観察記録をもとに、少人数のグループの中でメンバーそれぞれが自身の心を使って考え、ディスカッションを行います。メンバーが主体的に参加し、見ること、書くこと、考えることの基礎を学ぶことを目指します。構造化された心理療法の設定に限らない様々な臨床場面での観察素材を歓迎します。各回前半は指定文献のディスカッション、後半は臨床素材のディスカッションを行います。 指定文献: グレイアム・ミュージック『子どものこころの発達を支えるもの』誠信書房。 ※副読本に、木部・平井監修『子どもの精神分析的セラピストになること』金剛出版。</p> | | | |
| 期間・日程 | 2024年4月～2025年3月(全10回) 第1金曜20時00分～22時00分 ※5月と1月は休み。 | | |
| 開催形式 | オンライン開催 | | |
| 対象 | 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。子ども、思春期～青年期の臨床素材および観察素材の提示が可能で通年参加できる方 | | |
| 定員 | 5名 | 受講料 | 4万円／10回 |
| 講師の所属・略歴 | 小笠原こどもとかぞくのカウンセリングルーム 東京国際大学大学院臨床心理学研究科博士前期課程修了後、国立精神・神経センター武蔵病院、医療法人こうぬま会こうぬまクリニック、公立学校スクールカウンセラー、こうぬま心理相談室。現在、東京都渋谷区千駄ヶ谷にて、小笠原こどもとかぞくのカウンセリングルームを個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会関東グループ理事。サポチル認定子どもの精神分析的な心理療法士。 | | |

| | | | |
|---|--|-----|-----------------|
| 理論学習 | フロイト講読セミナーPart1 | | |
| <p>フロイトの原典にあたる講読グループでメンバーを募集します！ 本セミナーは2年をかけて、「フロイトを読む」(J.M.キンドス著)を手がかりに、フロイトの全貌に迫ります。今年度はPart1として、フロイトが精神分析を発見していく年代を中心に取り上げます。 原著の精読と発表、および講師の導きによる質疑応答と自由な討議を通して、フロイト理論の成立と変遷を追います。知的な理解が臨床実践に生きるものとなるよう、対話を重視した学びの場を目指しています。精神分析の初学者のみならず、改めてフロイトを読み直したい方にとっても、有意義な機会となるでしょう。 ※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的な心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p> | | | |
| 期間・日程 | 2024年4月～2025年3月 第3日曜 10時30分～13時(全10回) ※6,11月は休み月 | | |
| 開催形式 | 会場 : クリニックおくでら(小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催(会場・オンラインいずれの参加も可能) | | |
| 対象 | 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家 | | |
| 定員 | 10名 | 受講料 | 6万円/10回 (会員5万円) |
| 講師の所属・略歴 | クリニックおくでら 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。 | | |

新規3年タームの3年目、福本先生の現代クライン派講読セミナーを開講します！

今日、心理療法を求める人たちの多くは、虐待や発達特性の問題を併せ持っており、従来からの精神分析的アプローチを適用することは容易ではありません。現在試みられているのは、ポスト現代クライン派とも言うべきアプローチですが、その基礎はクライン死後に発展した現代クライン派にあります。本文献講読セミナーでは、ロンドン大学修士課程学生向けに講義された論文を編集した『現代クライン派入門』を基本書として、現代の論文を加えて、現代クライン派について基本から学びつつ、文献の読み方や調べ方について修得することを目指します。尚、参加者にはA4サイズ1枚程度の略歴と志望動機、関心や希望をお書きいただきます。

本セミナーは3年1タームとして、クライン、ビオン、現代クライン派の文献を3年かけて読む構成です。単年の受講も歓迎しています。※サポチル会員、初学者が優先となります。

※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。

| | | | |
|----------|--|-----|----------------|
| 期間・日程 | 2024年4月～2025年3月 第4水曜19:30～22:00（全10回） ※8月と12月は休み | | |
| 開催形式 | オンライン開催 | | |
| 対象 | 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家 | | |
| 定員 | 10名程度 | 受講料 | 6万円/10回（会員5万円） |
| 講師の所属・略歴 | 代官山心理・分析オフィス（恵泉女学園大学名誉教授） 東京大学医学部医学科卒業、医学博士。1993～2000年タヴィストック成人部門留学。日本精神分析学会認定精神療法医・日本精神分析学会認定精神療法医スーパーバイザー。著書『現代クライン派精神分析の臨床』金剛出版、2013、訳書：C.プロンスタイン編「現代クライン派入門」岩崎学術出版（共訳）、2005、R.シエーファー編「現代クライン派の展開」誠信書房、2004など多数。 | | |

申込方法

締切 2024年2月29日（木）

1. 下記URL・QRコードから申込フォームに入り、希望するグループを選択し、必要事項を記入の上送信してください。

<https://forms.gle/HfEsQk6RWTod4aap9>



※オンラインによる研修では、「守秘義務に関する取り決め」に同意して頂く必要があります。

同意いただけない場合、参加することはできません。詳しくは、申込フォームにてご覧ください。

2. 参加申込の確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

※自動返信ではありません。お返事には数日を要することがあります。

3. 申込締め切り後、受講の可否についてのメールをお送りします。

※締め切り日前でも定員に達し次第、募集を終了いたします。募集状況はサポチルHPで随時お知らせします。

※最少催行人数に満たない場合、開催を見送ることがあります。

<フロイト講読セミナー/現代クライン派講読セミナー/初学者向けワークディスカッション>にお申込の方

◆申込締め切り後、受講料の振込口座および期日をお知らせします。

◆受講料の振込が確認されましたら、事務局より「振込確認+受講受理完了メール」をお送りします。

※期日までに未納の場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱う場合がございます。

※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。

<GSV/スクールカウンセリングGSV>にお申込の方

◆申込締め切り後、受講方法および受講料の支払い方法について詳細をお知らせします。

<乳幼児観察セミナーグループ>に関しては kanto.kenshu@sacp.jp までお問合せください。

◆申込時に必要なメールアドレスについて

自然災害や講師の急病などによって、グループを中止（延期）せざるを得ない事態が生じる可能性があります。その場合、各グループのメーリングリストにてご連絡します。また、研修の資料や文献をWordやPDF等で配布することがあります。そのため、申込に使うメールアドレスは、緊急時に確認でき、かつ添付ファイルを受信できる連絡先をご入力ください。